

都市再生整備計画事業 モニタリングシート
宇都宮大学周辺地区

平成27年1月

栃木県宇都宮市

様式3 評価結果のまとめ

都道府県名	栃木県		市町村名	宇都宮市		地区名	宇都宮大学周辺地区		面積	460ha		
交付期間	平成25年度～29年度		事後評価実施予定時期	平成29年度	モニタリング実施時期	平成26年7月	交付対象事業費	8,260.5百万円	国費率	0.4		
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施済み、実施中、実施予定の事業	基幹事業	事業名 道路(2路線)、近隣公園(1箇所)、街区公園(3箇所)、河川(バイパス2本)、区画整理事業(3地区)				事業進捗の状況(順調か、遅れているか) 概ね計画通り進捗している					
		提案事業	【地域創造支援事業】雨水貯留管整備、雨水管渠整備、取り付け道路整備、まちづくり検討・調査支援(2地区)				概ね計画通り進捗している					
	当初計画から削除した事業	基幹事業	事業名		削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響					
		提案事業	—		—		—					
	新たに追加した事業	基幹事業	—		—		—					
		提案事業	—		—		—					
交付期間の変更	当初	平成25年度～29年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		—						
	変更	平成25年度～29年度										
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	モニタリング		目標	総合所見		今後の対応方針	
				基準年度	目標年度		計測年度	達成見込み				
	指標1	地区内人口の増加	人	6,100人	H24	6,300人	H29	6,153人	H25	ありなし	各事業効果により人口の増加が見られる	引き続き目標値達成に努める
	指標2	狭隘道路率	%	41.33%	H24	28.67%	H29	40.22%	H25	ありなし	事業効果が発現し、着実に減少している	引き続き目標値達成に努める
	指標3	浸水想定面積	ha	16.24ha	H24	14.76ha	H29	16.24ha	H25	ありなし	バイパス工事が完了していないため効果が発現していない	引き続き目標値達成に努める
	指標4									ありなし		
指標5									ありなし			
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	モニタリング		目標	総合所見		今後の対応方針	
				基準年度	目標年度		計測年度	達成見込み				
	その他の数値指標1											
	その他の数値指標2											
その他の数値指標3												
4)定性的な効果発現状況	より安全な通学路が設定され、児童の登下校の安全性が向上している。緊急車両の到達時間が短縮されている。町並みが統一され、新たな地域特性が創出されている。											
5)実施過程の評価			実施内容			実施状況			今後の対応方針等			
	モニタリング		—			都市再生整備計画に記載し、実施できた						
			住民参加プロセス			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した						
			持続的なまちづくり体制の構築			都市再生整備計画に記載し、実施できた						
6)モニタリングの所見	総合所見		順調			要改善			●			
			●			<ul style="list-style-type: none"> 地域のまちづくりを支援するため、まちづくりの目標の変更や新たな公共施設の整備を検討する必要がある。 地区内の浸水被害の解消を図るため、事業内容を見直しする必要がある。 			今後の事業の改善点 <ul style="list-style-type: none"> 住民相互の連帯を高めるとともに、地域コミュニティの強化を図るため、まちづくりの目標を見直すとともに、新旧住民の交流や住民活動の場の提供に係る事業の追加を行う。 地区北東部では、溢水の回数が増加しているため、準用河川越戸川について事業箇所及び事業量の変更を行う。併せて目標を定量化する指標の見直しを行う。 			

都市再生整備計画

うつのみやだいがくしゅうへんちく
宇都宮大学周辺地区

とちぎけん うつのみやし
栃木県 宇都宮市

平成25年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	栃木県	市町村名	宇都宮市	地区名	宇都宮大学周辺地区	面積	460 ha
-------	-----	------	------	-----	-----------	----	--------

計画期間	平成 25 年度 ~ 平成 29 年度	交付期間	平成 25 年度 ~ 平成 29 年度
------	---------------------	------	---------------------

目標 大目標:安全性・利便性の高い良好な住環境を有する生活拠点の形成 目標1:良好で質の高い居住環境づくり 目標2:安全性・防災性を備えた市街地の形成 目標3:市街化の進行による都市型浸水対策の推進
--

目標設定の根拠 まちづくりの経緯及び現況 <ul style="list-style-type: none"> ・本計画地区は、JR宇都宮駅から南東に約2kmに位置し、昭和47年に都市計画決定された宇都宮東部土地区画整理事業区域を中心に、周囲には国道4号、国道123号、主要地方道宇都宮真岡線が縦横断するなど、市街地を形成する上で高いポテンシャルを有する地区である。 ・しかしながら、特に宇都宮大学東南部においては、狭隘道路や行き止まり道路が多く、無秩序な市街化が進んでいるとともに、区内を通過する都市計画道路3・3・105産業通りは、宇都宮市内環状線のバイパス的路線として、中心部の交通渋滞の解消に資するものと期待されており、土地区画整理事業による更なる事業推進が必要となっている。また、宇大西地区や築瀬地区など土地区画整理事業の未着手地区においても、道路、公園などの公共施設の整備改善が課題となっており、地域とともに今後のまちづくりのあり方を検討していく必要がある。 ・本地区及び地区周辺においては、土地区画整理事業が5地区整備済みであり、市街化の進行が顕著であるが、一部公園が未整備となっていることから、防災性及び良好な住環境の観点から、計画的な整備が求められている。 ・また、本地区東部を流れる準用河川越戸川、大久保谷地川について未改修であるため、大雨時などに浸水被害が生じており、治水安全性の向上を図るため、関連事業の進捗と調整を図りながら、河川整備を進めていく必要がある。 ・本地区では、平成20年度から平成24年度に都市再生整備計画事業(第二期)による取組を進めた結果、地区の課題解決に対し大きな成果を挙げたとして、評価委員会において事業効果を高く評価されたところであり、残された課題やに対応し、都市再生整備計画(第三期)による社会資本整備総合交付金を活用した事業推進による更なる事業効果の発現が期待されている。 ・こうした状況を踏まえ、本地区において、公共施設の整備改善を図り、良好な住環境を有する安全で計画的なまちづくりを行うものである。

課題 <ul style="list-style-type: none"> ・地区内においては、市街化の進行が顕著であり、基盤整備等による良好な居住環境づくりが求められている。 ・特に宇都宮大学東南部においては、無秩序な市街化が進行しており、安全面、防災面に課題があることから、計画的な基盤整備が求められている。 ・地区の東部において、大雨時に浸水被害が発生しており、水害の無い安全・安心なまちづくりを進めるため、計画的な河川整備が求められている。

将来ビジョン(中長期) <ul style="list-style-type: none"> ・本市では、「第5次宇都宮市総合計画(平成20年3月策定)」において、土地利用の適正化と拠点化の促進により都市のコンパクト化を図るとともに、拠点間における機能連携・補完、他圏域との広域的連携交流のための軸を形成・強化するなど「ネットワーク化」を促進し、本市の都市の成り立ちを踏まえた、これからの人口規模・構造や都市活動に見合った都市の姿である「ネットワーク型コンパクトシティ」の形成を目指している。 ・宇都宮大学周辺地区においても、土地区画整理事業等の推進により、安全・安心で快適な居住環境の形成を図ることとしている。
--

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値		
				基準年度	目標年度		
地区内人口の増加	人	宇大東南部地区の居住人口	土地区画整理事業や関連事業の進捗により、良好な市街地が形成され、居住人口が増加することが見込まれる。	6,100人	平成24年度	6,300人 平成29年度	
狭隘道路率	%	宇大東南部地区の狭あい道路(幅員4m未満)の割合	土地区画整理事業の進捗により、狭あい道路の解消が図られ、地区の安全性・防災性が向上することが見込まれる。	41.33%	平成24年度	28.67% 平成29年度	
浸水想定面積	ha	準用河川大久保谷地川の浸水想定面積	準用河川大久保谷地川のバイパス河川整備により、浸水被害の減少が見込まれる。	16.24ha	平成24年度	14.76ha 平成29年度	

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1(良好で質の高い居住環境づくり)</p> <ul style="list-style-type: none"> 市街地の面整備と合わせ関連する都市基盤の整備等を進めることで、利便性の高い、良好で質の高い居住環境づくりを進める。 また、土地区画整理事業の長期未着手地区となっている宇大西地区、築瀬地区において、地域とともに今後のまちづくりのあり方を検討する。 	<p>街区公園(土地区画整理事業地内)(基幹事業/公園) 城東わくわく公園(関連事業/公園) 宇都宮大学東南部第1土地区画整理事業(基幹事業/土地区画整理事業) 宇都宮大学東南部第2土地区画整理事業(基幹事業/土地区画整理事業) 平松本町第三土地区画整理事業(基幹事業/土地区画整理事業) まちづくり検討・調査支援事業(宇大西地区、築瀬地区)(提案事業/地域創造支援事業)</p>
<p>整備方針2(安全性・防災性を備えた市街地の形成)</p> <ul style="list-style-type: none"> 宇都宮大学東南部において、旧道路特別会計で整備される都市計画道路の整備に加え、密集市街地の区画道路の整備を行うことで、狭隘道路の解消を図り、安全な歩行環境・走行環境を創出するとともに、緊急車両の走行空間を確保する。 また、大規模災害時の一時避難場所等を確保するため、街区公園を整備することで、安全性・防災性を備えた市街地の形成を図る。 	<p>街区公園(土地区画整理事業地内)(基幹事業/公園) 城東わくわく公園(関連事業/公園) 市道1168号線(基幹事業/道路) 市道356号線(基幹事業/道路) 宇都宮大学東南部第1土地区画整理事業(基幹事業/土地区画整理事業) 宇都宮大学東南部第2土地区画整理事業(基幹事業/土地区画整理事業) 平松本町第三土地区画整理事業(基幹事業/土地区画整理事業) 取り付け道路整備事業(提案事業/地域創造支援事業)</p>
<p>整備方針3(市街化の進行による都市型浸水対策の推進)</p> <ul style="list-style-type: none"> 急速な都市化が進む本地区において、地区内の河川改修及び雨水貯留管、雨水管渠整備を行い、都市型浸水被害の解消を図る。 	<p>準用河川越戸川改修事業(バイパス)(基幹事業/河川) 準用河川大久保谷地川改修事業(バイパス)(基幹事業/河川) 雨水貯留管整備事業(提案事業/地域創造支援事業) 雨水管渠整備事業(提案事業/地域創造支援事業)</p>
<p>その他</p>	

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	8,260.5	交付限度額	3,304.2	国費率	0.4
---------	---------	-------	---------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
道路		市道1168号線	宇都宮市	直	850m	平成25年度	平成29年度	平成25年度	平成29年度	215.5	215.5	215.5	0.0	215.5
		市道356号線	宇都宮市	直	440m	平成23年度	平成29年度	平成25年度	平成29年度	1119.0	1,119.0	1,119.0	0.0	1,119.0
公園		近隣公園(1箇所)・街区公園(3箇所)	宇都宮市	直	13,500㎡	平成25年度	平成29年度	平成25年度	平成29年度	202.5	202.5	202.5	0.0	202.5
古都及び緑地保全事業														
河川		準用河川越戸川バイパス	宇都宮市	直	805m	平成23年度	平成31年度	平成25年度	平成29年度	1,709.0	1,344.0	1,344.0	0.0	1,344.0
		準用河川大久保谷地川バイパス	宇都宮市	直	723m	平成24年度	平成29年度	平成25年度	平成29年度	2,065.0	2,065.0	2,065.0	0.0	2,065.0
下水道		—			—									
駐車場有効利用システム		—			—									
地域生活基盤施設		—			—									
高質空間形成施設		—			—									
高次都市施設		—			—									
既存建造物活用事業														
土地区画整理事業		宇都宮大学東南部第1地区	宇都宮市	直	48.2ha	平成11年度	平成29年度	平成25年度	平成28年度	1,371.7	1,371.7	1,371.7	0.0	1,371.7
		宇都宮大学東南部第2地区	宇都宮市	直	41.8ha	平成19年度	平成33年度	平成25年度	平成29年度	1,485.0	1,485.0	1,485.0	0.0	1,485.0
		平松本町第三地区	宇都宮市	直	3.9ha	平成22年度	平成26年度	平成25年度	平成25年度	138.0	138.0	138.0	0.0	138.0
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										8,305.7	7,940.7	7,940.7	0.0	7,940.7

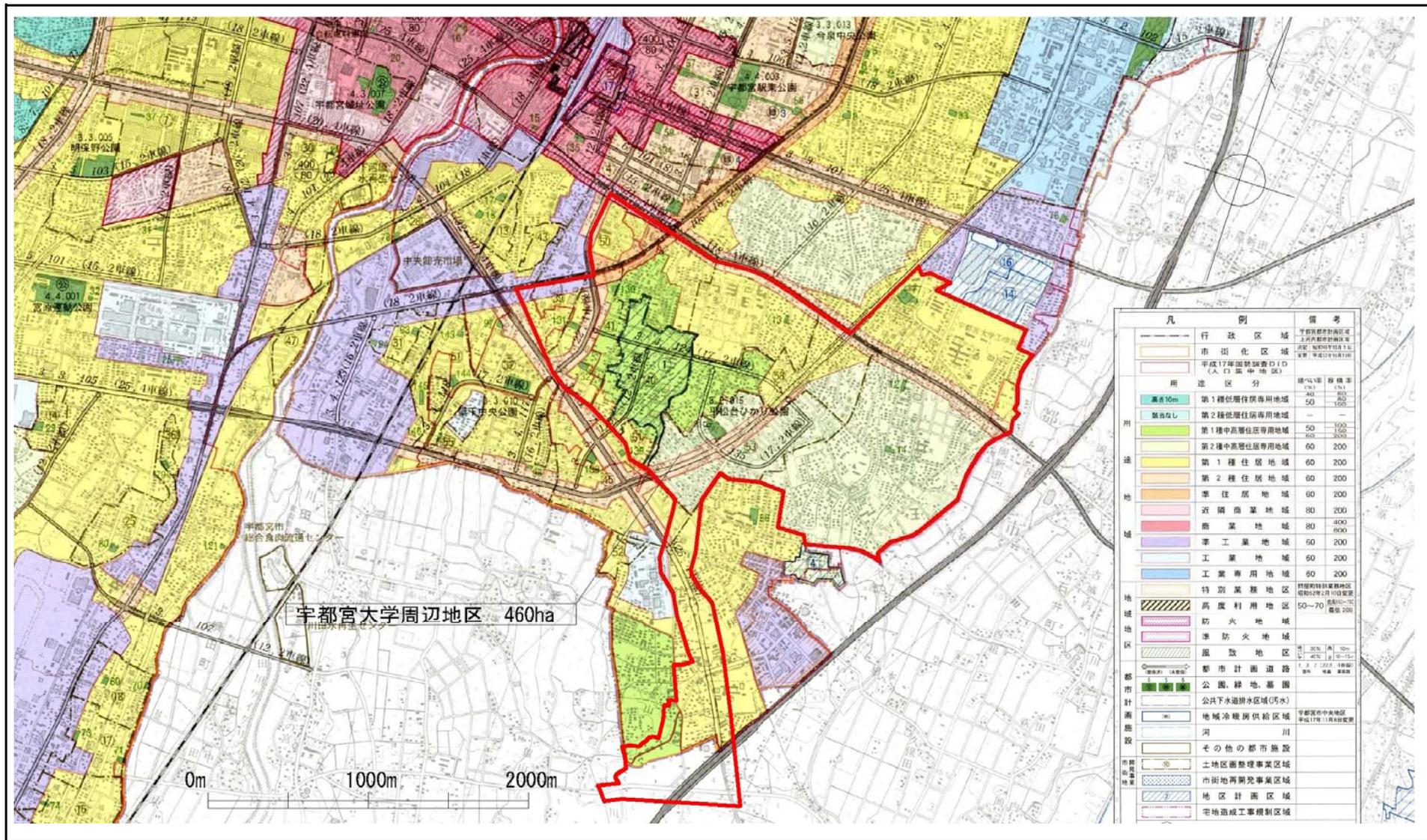
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
地域創造支援事業	雨水貯留管整備事業	宇都宮大学東南部第1地区	宇都宮市	直	530m	平成25年度	平成26年度	平成25年度	平成26年度	145.0	145.0	145.0	0.0	145.0
	雨水管渠整備事業	宇都宮大学東南部第2地区	宇都宮市	直	300m	平成25年度	平成29年度	平成25年度	平成29年度	40.0	40.0	40.0	0.0	40.0
	取り付け道路整備事業	平松本町第三地区	宇都宮市	直	33m	平成25年度	平成25年度	平成25年度	平成25年度	26.8	26.8	26.8	0.0	26.8
	まちづくり検討・調査支援事業	宇大西地区	宇都宮市	直	—	平成25年度	平成29年度	平成25年度	平成29年度	74.0	74.0	74.0	0.0	74.0
	まちづくり検討・調査支援事業	築瀬地区	宇都宮市	直	—	平成25年度	平成29年度	平成25年度	平成29年度	34.0	34.0	34.0	0.0	34.0
事業活用調査		—			—									
まちづくり活動推進事業														
合計										320	319.8	319.8	0.0	319.8

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)				事業期間		全体事業費
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度	
					土地区画整理事業(旧道路特別会計)	宇都宮大学東南部第1地区	宇都宮市	国土交通省	48.2ha		
土地区画整理事業(旧道路特別会計)	宇都宮大学東南部第2地区	宇都宮市	国土交通省	41.8ha		○			平成19年度	平成33年度	27,970
3・3・1鹿沼宇都宮線	3・3・1鹿沼宇都宮線(下栗町)	栃木県	国土交通省	1.3km		○			平成7年度	平成26年度	4,325
公共下水道事業		宇都宮市	国土交通省	90.0ha		○			平成11年度	平成33年度	2,022
都市公園事業	街区公園(城東わくわく公園)	宇都宮市	国土交通省	4300㎡		○			平成25年度	平成25年度	68
合計											41,886

合計(A+B) 8,260.5

都市再生整備計画の区域

宇都宮大学周辺地区(栃木県宇都宮市)	面積 460 ha	区域 宇都宮市平松町, 平松本町, 峰町, 東峰町, 梁瀬町, 石井町, 下栗町, さるやま町, 上桑島町, 陽東1丁目, 陽東2丁目, 陽東7丁目, 陽東8丁目の各一部
--------------------	--------------	--



宇都宮大学周辺地区（栃木県宇都宮市）整備方針概要図

目標	安全性・利便性の高い良好な住環境を有する生活拠点づくり	代表的な指標	地区内人口の増加 (人)	6,100 (H24年度)	→	6,300 (H29年度)
			消防活動・救急活動困難区域率 (%)	41.33 (H24年度)	→	28.67 (H29年度)
			浸水想定面積 (ha)	16.24 (H24年度)	→	14.76 (H29年度)

